

令和6年度 すみれ保育園 自己評価表

凡例	A よい, B 一部検討を要する, C 改善を要する
----	----------------------------

保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価			意見・改善策
		A	B	C	
保育目標について	1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 園の目標を達成するため、乳幼児の実態を踏まえた保育目標になっている。又、個別目標を各年齢共に立案する。 年度末に次年度の年間を通した見通しをたて、共通理解を図るためクラス会議等を密にし一人一人の意識を高めていくように努めた。また、職員会議を通して、全職員が共通理解の元目標に向かって保育するよう努めた。
	2)目標は、施設や地域の特色を生かしているか。	○			
	3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○		
	4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○			
	5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○			
保育について	1)指導計画、乳幼児の実態に即して作成しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 園児の個々の成長・発達を大切に、保育の向上に努めていった。 必要な用材の整理整頓に努め、園児の要望に応えられるよう、又、活用しやすいように準備しておいた。 個々に寄り添った保育を心掛け、一人ひとりに目を向けるようにした。
	2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○			
	3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○			
	4)素材・用具を適切に活用しているか。	○			
	5)評価結果をもとに、保育の改善に努めているか。	○			
日程	1)1日の流れ(デイリープログラム等)は、現行でよいか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 年度末に検討し現状に則して作成した。
行事について	1)行事の種類や実施回数は適切か。		○		<ul style="list-style-type: none"> 保護者の意向も取り入れつつ、保育者の負担軽減も考慮しながら計画・実施し、評価を踏まえ改善している。 感染拡大防止を心掛け、出来る限り保護者が参加出来るように努力した。
	2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○			
	3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○			
	4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○			
	5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○		

保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価			意見・改善策		
		A	B	C			
運営・組織	分掌・体制	1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・係や仕事分担は適切であるが保育士の負担とならないような配慮をしていった。 ・各自が自覚を持って職務に当たれるよう、定期的に会議等で役割、責任を確認して行った。 ・産休、育休の職員が多く、保育士不足で職員の負担が各々大きい。 ・異年齢間での連携のとれた活動の進め方に課題があり、年度当初に話し合いをもち、一年間を見通した。又、卒園までを見通した長期的なねらいを立てるようにした。 ・毎月のクラス会議でクラス間の共通理解に努めている。又、その際、異年齢間でも共通理解に努められるよう、クラス代表が参加するようにしている。 ・気になる子に対する園全体の共通理解を会議を通して行う。また、ヒヤリハットに関し ・食物アレルギー児の管理面に特に力を入れ事故防止に努めている。 ・避難訓練はあらゆる事態を想定した訓練が必要である為、全職員が迅速に行動できるように訓練した。 ・訓練での課題を次の訓練に活かしている。 ・近隣施設との連携を図るよう取り組んだ。 ・法人内の会議、研修を令和5年度に引き続き実施した。 ・不適切な保育の内容をセルフチェック等で、各自が振り返り次に活かせるように定期的に行った。また、各自の振り返りを話し合う場を設けた。 集合研修もオンライン研修も全職員が研修に臨めるようにした。また、研修後は会議等で研修報告を行っている。 	
		2)職務内容が明確で、協力して働ける体制になっているか。	○				
		3)職員の配置は適材・適所か。	○				
		4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	年齢別・クラス運営	1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		2)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				
		3)年齢別・クラス目標に係る、短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		4)同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	1)年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				
		2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため家庭への啓発を行っているか。	○				
		4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携をはかっているか。	○				
	研究・研修	内部研修	1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○			
			2)法人内研修、園内研修の計画・運営は適切か。	○			
3)研究の成果を日常に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			○				
4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			○				
外部研修		1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				
		2)各種研究会、研修会、講習会での内容を全職員に伝えているか。	○				

項目	内容	評価			意見・改善策	
		A	B	C		
情報について	1)乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・公文書の保管・管理は徹底している。 ・個人情報の管理は職員にも注意喚起している。 	
	2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・整備	1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の安全点検管理等については日々徹底し、整備が必要なところは随時修理に努めてきた。 ・外部に園児の顔と名前が一致できないように配慮している。 ・定期的に訓練を実施している。 ・掲示物は保護者の見やすい場所、目のつきやすい場所に掲している。 	
	2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納経理	1)各種会計を通正かつ適切に処理しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・税理士の指導の元、行っている。 	
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題にそったものになっているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・連携を深めるために、県や市幼児教育課で実施される研修に積極的に参加し情報の共有を図り、理解に努めている。 ・位置的環境から中々他園との交流が持ちにくい。今年度も近隣の小学校からの誘いがあり、交流会に参加した。こういう機会があれば積極的に参加し、小学校教育の理解に努めたい。ただ、まだ情報交換や共通理解といった部分に関してはうまく図れない。小学校の先生方と職員
		2)他施設等の幼児・児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごした充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		3)指導者同士が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○		
		4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○			
		5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○		
	家庭・地域社会との連携	1)参観時間を制限せず、保護者以外も参観ができるようになっているか。			○	<ul style="list-style-type: none"> ・開かれた保育園を目指し、保護者や地域の方々と共に子どもの成長を援助し見守れるよう努力しているが、世の中の環境が妨げとなり、園児の安全を守ることが先決で、実際には園内に他者を入れることが不可能な状態である。地域の方々との交流の機会も徐々にもてるように努める。
		2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○	
		3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	

項目	内容	評価			意見・改善策	
		A	B	C		
開かれた保育園づくり	子育て支援の推進	1)地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・園児の保護者はもちろん、地域の子育て中の保護者に対して、子育て支援に努めるようにしている。令和6年度は後半になり子育て支援の利用者があり、同年齢の園児との交流もできた。 ・園庭開放は実施し自由に遊べる環境は提供し、利用者がいれば大いに利用していただく。
		2)地域に住む親子と一緒に遊ぶことのできるような場の設定を行っているか。	○			
		3)「子育てについて」等、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		5)茨城県・水戸市等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	1)園だより等の配付物やホームページで施設の情報発信しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで保育の様子を毎日更新している。情報管理に留意しながら今後も続けていく。
		2)行事や子育て支援事業等を、地域や他施設に周知しているか。	○			
	外部評価	1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価は導入していない。今後の検討課題である。 ・地域や保護者の方の意見を出来るだけ取り入れるようにしているが、現実的に厳しいものもある。
		2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○		

記入者	職	園長
	氏名	仲田 寿子
記入日	令和7年 3月 31日	